

楽しい家作り \(^o^)/ ありがとう

今回ご紹介するのは、茅室町のお住まいの新田さまです。奥様の新田幸恵さんと私は、学生時代からの友人です。私は一足先に結婚をし3児の母となりました。3番目の子のからだが弱くて精神的、身体的にも遅れのある子でしたので、病院通いと入退院が絶えない日々を送っていました。そのころ幸恵さんは、お母さまの介護で大変な毎日を送っていました。ストレスがたまるような生活の中で互いにしょっちゅう励ましあっていましたね。

ある日「家を建てようかと思う」と相談がありました。幸恵さんにとっての家づくりは、今のお母さんとの暮らしを快適なものにするためのものとしたが、最初とても不安や心配でいっぱいでした。彼女の家族が一番快適に過ごせる間取りや設備……。沢山の打合せを重ねました。献身的な介護の中でお母さんは亡くなれましたが「あったかい家に住ませてあげて良かった」の言葉を聞いて、家族が幸せになれる家だったと思いうれしかったです。

その後、さわやかな笑顔と行動力のある好きな方とご縁があり、暮らしの中には、また笑顔がいっぱいのようです。



そのとおり！！

輝くような笑顔で家の中を明るくしてま〜す

家を建てていただいてからの快適な生活に満足しています。何かと不安な私にいつも「大丈夫、まかせておいて」と言って下さった社長にとっても感謝しています。また、わがまを聞いて設計をして下さった奥様に感謝の気持ちで一杯です。 新田

新田さま、ありがとうございます。その言葉に私も感謝。今年、家のまわりにフェンスの取り付け工事や玄関先の照明器具を変える予定です。雪が降る前にやらなくっちゃね〜、もうすぐ行きます//待って下さいねえ〜

職人の品格 一棟の家が建つまでには、

沢山の職人さんたちの方が必要です。「職人」と聞くと古くさくて怖〜いイメージをもたれていませんか？違うんですよ〜という素顔を見て下さいね!!



毎朝5時起きで6時には家を出て帯広から清水まで通ってますよお7時前には会社についてますね。

秋島建設の棟梁：田之岡義信さんです！

秋島建設で働いて早いもので、10年になります。とにかく仕事が丁寧なんです。そして、与えられた仕事をこなすというより、お客さんのためによりよくしようとする考えが大工さんです。好きな食べ物は、パンなんだそう!! 「日曜日の朝食はパン」和風かと思いきや洋風なんですね。洗車が好きというキレイ好き〜な一面もあり(^-^)



お客さんの喜ぶ顔が見れると思うと、どの現場でも自分の熱い思いが入りますよ。お客さんの笑顔と喜びの声がかになりますね。

編集後記

最後までお読みいただきありがとうございます。創刊号を出した後、恥ずかしくて出したことを忘れたいよお〜という心境でした ^_^; ですが、読んで下さった方が声を掛けてくれたりメールをくれたりする中で、じわりじわりと神経が太くなってきているような気がします。元気になる声をありがとうございます。

楽しくて笑顔
満足して笑顔
幸せで笑顔

お客さまの笑顔が沢山増えますように
mama@homeも一役かえたら幸いです。



秋島由貴